

# しゅうれんかい（修練会）Q&A

公益財団法人豊島修練会 令和元年9月20日（通算第43号）

## 子どもとのQ&A（疑問や質問のある子は素晴らしいです！）

**Q**：本を読むのは好きですが、感想文が嫌いです。どうしたらいいですか？（5年男）

**A**：本を読むのが好きなのは、素晴らしいことです。これからもいろいろな本を読んでください。食事を美味しく食べて運動すると健康になります。本をたくさん読むと、心も考える力も育ちます。

ところで、読書感想文を書くのが嫌いだというのですが、それも普通のことで心配いりません。じょうずな感想文を書こうと考えず、その本を読んで、「面白いと思ったこと」「感じたこと」「考えたこと」などを、そのままに書けばいいのです。だから、「そうではなく私はこう思う」とか、「…なので、つまらなかった」などと書いてもいいのです。



## 大人とのQ&A（パパ&ママ、ジジ&ババもいつまでも好奇心を！）



**Q**：親戚や友人などいろいろお世話になることがあります。でも、お礼を伝えたり、お礼状を書いたりするのが面倒です。どうしたらよいものでしょうか？（小4女の子の母）

**A**：直接会っているときに、何かしていただいたら「ありがとうございました。…」と言えますよね。だから、親戚の人や友人に何かをしてもらった時、「ありがたい」「うれしい」「お世話になった」という気持ちがあったら、「メールをする」「電話をかける」「手紙かきがきを書く」などで、その都度、「感謝の気持ち」を伝えるようにしましょう。面倒だというのは、少し自分

勝手なように思います。感謝の気持ちは人づきあいの潤滑油です。

私は、電話や手紙は苦手なので、お礼文をパソコン（あるいはスマホ）の中に記憶しておき、何かしていただいたら、それをちょっとアレンジして「感謝（お礼）の気持ち」を伝えるようにしています。

## 学校の先生がたのQ&A（先生にもわからないことがある！）

**Q**：子供の算数科の学力を向上させるために、ドリルをさせたいのですが、作成する時間がありません。どのようにしたら効果的にできるのでしょうか？（経験3年目の教師）

**A**：今の学校はあれこれ忙しいので相談の趣旨は、痛いほどよくわかります。算数の学力を向上させるのには、まず、授業をきちんとやって、じっくり考えさせ「よくわかる」ようにし、やり方を丁寧に指導してください。その上で、「知識」を記憶し、「技能」を身に付け、さらに「考え方」を育て、問題解決に活用できるようにすることが大切です。私は、「算数3ステップドリル」検索で、ダウンロード（1～6学年の全単元、無料）して、活用しています。試してみてください。



（三宅H）

★備考★[成美教育文化会館]で検索すると、「かけはし」のほか「メッセージ」「Q&A」「ほん本ブック」をはじめ「一字荘」「至楽荘」「成美教育文化会館」の利用の仕方など様々な情報が閲覧できます。ぜひご覧ください。

